

「仙台市経済成長戦略2023」の体系に基づく 令和5年度 仙台市経済局の主要な取り組み

「重点プロジェクト3」

Society5.0を実現する 「X-TECHイノベーション都市・仙台」

ICTによる地域産業の高度化

※令和5年度組織改正により、産業振興課の一部は「スタートアップ支援課」「企業立地課」になります。
以下の各事業には令和5年度の課名を記載しています。

施策① オープンイノベーションによる新事業の創出

- 研究開発型スタートアップ育成 73
- スタートアップスタジオ構築 74
- 課題解決型ICTプロダクト等実証支援 75
- 次世代X-TECHビジネス創出促進事業 76
- 東北大学情報知能システム（IIS）研究センター運営支援 77
- CareTech 推進事業（再掲） 78
- HealthTech推進事業（再掲） 79

事業概要

大学等の研究成果を活用したビジネスを創出するため、顕在化した社会課題の解決などを目指しながら事業の拡大を図り、地域経済の活性化を目指す研究開発型スタートアップに対して、産学官金の連携により短期集中支援プログラムを実施する。

事業の詳細

成長意欲の高い起業家の発掘

スタートアップ支援に積極的に取り組んでいる自治体・支援者等と連携し、東北全県と東京で事業創造に関するレクチャー・事前説明会・交流会を開催し、成長意欲の高い企業を発掘する。

アクセラレーションプログラムの運営

仙台・東北を拠点に、大学発の革新的技術により社会課題の解決や事業の急成長に挑戦するスタートアップを3者程度選抜し、6ヶ月程度の集中支援プログラム（レクチャー、専門家による個別アドバイス等）を提供することで事業の成長を加速させる。

成果発表会（DemoDay）の開催

本プログラム採択者のビジネスプランを投資家や大企業、メディア等に対して発表する成果発表会（Demo Day）を、仙台起業家週間内で開催する「SENDAI for Startups!」と連携して実施する。
また、首都圏等の支援者とのマッチングの機会を創出するため、東京の支援機関と連携し成果発表会を開催する。

ハンズオン支援の実施

J-Startup企業や大学発スタートアップ等ロールモデルとなりうる企業、過年度の本プログラム採択者に対して、それぞれの事業拡大にあたっての課題、ニーズに応じて適切なハンズオン支援（マッチング、レクチャー、メンタリング等）を実施する。

【目標】

- 大企業・投資家・メディア等起業家の成長を加速させるためのマッチング件数：100件以上
- 資金調達額：1億円

【スキーム】

事前説明会
の開催
ビジネスプランの
募集



選考
書面審査
面接審査



アクセラレーション
プログラムの実施
(6か月程度)



成果発表会
仙台・東京



事業概要

仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会に参画する企業や金融機関、アクセラレーター等と連携し、都心部に「仙台スタートアップスタジオ」を開設し、スタートアップに対するワンストップ支援環境を構築する。

事業の詳細

スタートアップ相談体制の構築

スタートアップを対象として、相談から個別支援までのワンストップ支援窓口の体制を構築する。また、本窓口の利用促進を図るためのイベントや広報等を実施する。

伴走支援の実施

J-Startup企業や本市プログラム卒業スタートアップ等を対象に、仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会会員等と連携して、それぞれの事業拡大にあたっての課題や、支援ニーズに応じて伴走支援（マッチング、レクチャー、メンタリング等）を実施する。

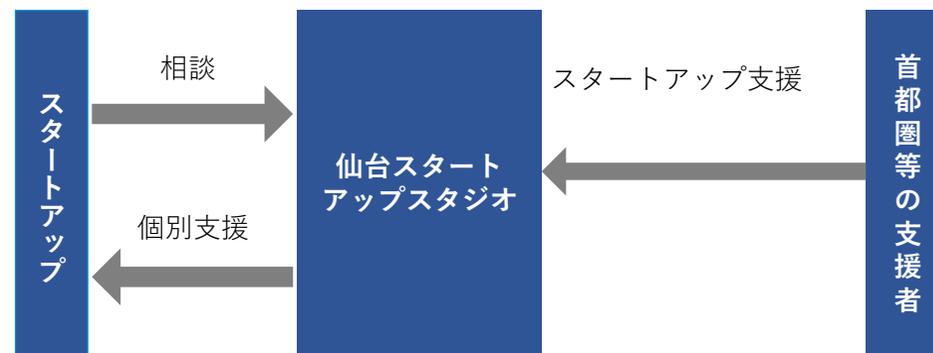
マッチングイベントの開催

スタートアップの事業フェーズに合わせ、必要な人材（特に事業責任者）をマッチング（副業、複業、兼業等での参画）させるためのマッチングイベント等を実施する。

【目標】

- スタートアップスタジオ利用者：延べ500名
- 伴走支援実施企業：5者以上

【スキーム】



事業概要

大学の研究成果の事業化を加速させ、SDGsの達成に資するビジネスを創出するスタートアップ・エコシステムの形成促進のため、事業アイデアの仮説検証、顧客開発、試作開発、実証フィールドの提供、資金調達支援等一体的な支援を行うプログラムを実施する。

事業の詳細

● 発掘イベントの開催

大学の研究成果を活用し、社会課題解決に挑戦する人材を発掘するため、東北大学・支援者等と連携し、先端技術を活用したSDGsビジネスに関するセミナーや事業アイデア創出ワークショップ、個別相談会等を開催する。

● 支援プログラムの実施

地域企業や地域住民、行政職員、専門家等が連携して、事業アイデアの仮説検証、顧客開発、ビジネスモデル構築、プロトタイプ開発支援等の集中支援プログラムを実施する。

● ビジネスプラン発表会の開催

本プログラム採択者のビジネスプランを国内外の投資家や大企業、メディア等に対して発表し、資金調達や事業提携の獲得を目指すビジネスプラン発表会を開催する。開催にあたっては、SDGsの達成に向けて取り組む大企業や海外のアクセラレーターと連携し事業化に向けたさらなる支援を呼び込む機会とする。

【目標】

ICTや大学の研究成果を活用し、SDGsの達成に資するビジネスアイデアの実証実験等への支援件数：3件以上

【スキーム】



事業概要

付加価値の高いビジネスが持続的に生まれる環境の構築を目指し、AI・ブロックチェーンを始めとする先端IT技術を活用した新事業創出・事業の高度化を支援するとともに、事業開発に取り組むことができる高度IT人材の育成等を一体的に実施する。

事業の詳細

AI関連ビジネス創出プログラム

地域企業において、AI・ブロックチェーン等の先端IT技術を活用した付加価値の高い新たなビジネスを創出するため、幅広い産業分野における新事業の創出や既存事業の高度化を目的とした事業開発プログラムを実施する。

【目標】

イベント等ビジネス創出関連事業実施回数：2回



AIビジネス創出ワークショップ



X-TECHイノベーションアワード

AI関連の取組に関する情報発信

地域企業におけるAI関連ビジネスの取組みや、本事業にて実施する人材育成プログラム・セミナー等に関する情報発信等を一体的に行い、X-TECHイノベーション都市のブランディングを構築する。

AI-Ready※人材育成事業

地域企業において、AI・ブロックチェーン等の先端IT技術を活用したビジネス創出に取り組むことができる人材を育成するため、AI等に関する基礎的／施文的な知識や技術を学ぶ教育プログラムや普及啓発セミナー等を実施する。

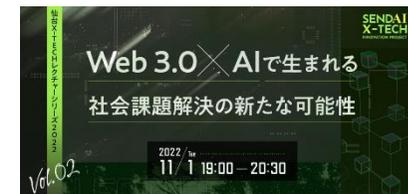
【目標】

セミナー等教育プログラム実施回数：2回

※AI-Ready：様々な便益を最大限享受できる形でAIを活用する準備が整っている状態



経営層向けAIハンズオンセミナー



オンラインセミナーWEBサイト

事業概要

企業の開発ニーズ発掘から事業化まで一貫したコーディネートにより、東北大学の技術シーズを活用した産学連携プロジェクトを推進し、地域IT企業の成長促進・新ビジネスの創出・地域課題の解決を目指すことを目的に、東北大学情報知能システム（IIS）研究センター運営支援を行う。

事業の詳細

【支援内容】

- 地域産業・地域企業が抱える課題やニーズと、電気・情報系約80の研究室が持つ先端技術シーズのマッチングを行う。
- 企業出身のスタッフが、現場の課題やニーズに寄り添った産学連携をサポートし、地域IT企業による競争的資金獲得・研究開発・事業化を一貫して支援する。

【支援事例】

- 水産業×ITの取組：魚市場の現場における人手不足解消と生産性向上を目的として、AIを活用した魚種選別システムの開発を支援。



【目標】

来訪・訪問件数（オンライン含む）：800件

【スキーム】



事業概要

「地域ICT企業の介護分野への事業展開」と「介護現場のICT活用による労働負担の軽減・生産性の向上」の双方の実現を目的に、介護現場の課題に基づく製品開発に取り組む中小企業者に対して、課題抽出から開発、実証、普及まで段階に応じた様々な支援を行う。

事業の詳細

CareTechニーズリサーチ事業

介護現場の課題解決のため、介護事業者へのヒアリング等を通じてニーズの掘り起こしを行い、製品・サービスの開発につなげる。

CareTech製品・サービス開発委託事業

発掘されたニーズをもとに、介護事業所での事務負担軽減や生産性向上につながるCareTech製品・サービスの開発委託及び開発支援を行う。

CareTech効果実証サポート事業

介護現場の負担軽減や生産性向上効果の実証及び実証成果の普及啓発等に係る支援を行う。

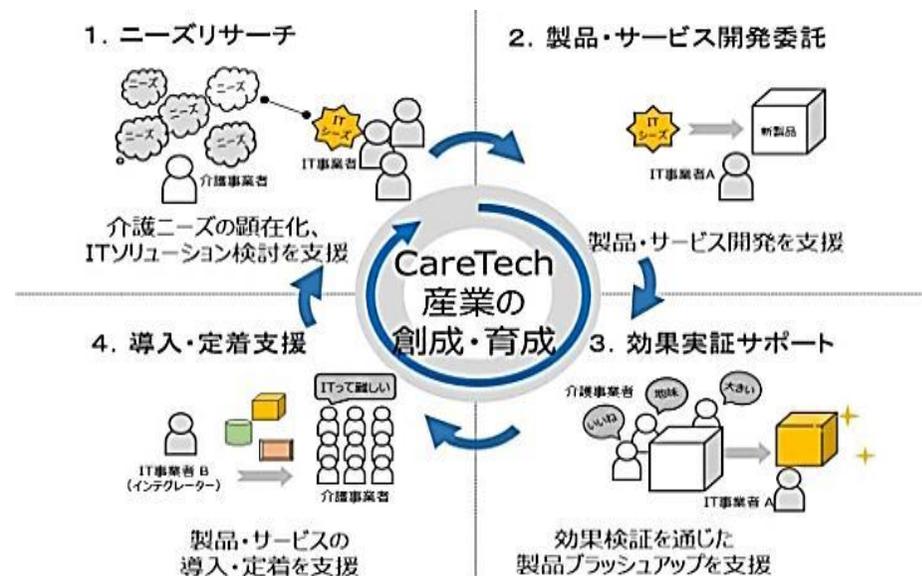
CareTech導入・定着支援事業

ICT機器の導入による介護現場の負担軽減や効率化を目的として、介護現場に対してITコンサルタントによる課題分析やICT機器の紹介を行う。

【目標】

製品開発支援件数：2件

【スキーム】



事業概要

ヘルスケア領域の産業振興と人材育成の基盤の形成を目指し、健康課題の解決を通して事業創出に取り組む中小企業者への支援を産学官連携の下で行う。

事業の詳細

課題解決コース

行政が解決したい健康課題に対して民間企業から解決アイデアを募集し、共同でアイデアの検証を行う。

集中支援コース

課題解決のアイデアを事業化するための実証やコンサルティングを行う。

アイデア検証支援

仙台に本社を置く中小企業の新製品開発に向け、アイデアの創出、検証に向けた支援を企画し、支援プログラムの策定・実施を行う。

ネットワーキング

ヘルスケアビジネスの関心企業が集まるコミュニティ「仙台ヘルステックコンソーシアム」にて、企業間の情報交換を行い連携を促進。



オンラインでのネットワーキングのイメージ

【目標】

- 製品開発支援件数：2件

施策② 民間事業者等との連携による実証実験及び社会実装の推進

- BOSAI-TECHイノベーション創出促進

81

事業概要

仙台防災枠組が掲げる世界の災害リスク低減への貢献を目指し、「仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム」を通じて、産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションを推進し、新たな製品・サービスの開発を支援するとともに、BOSAI-TECHイノベーション・エコシステムの形成に取り組む。

事業の詳細

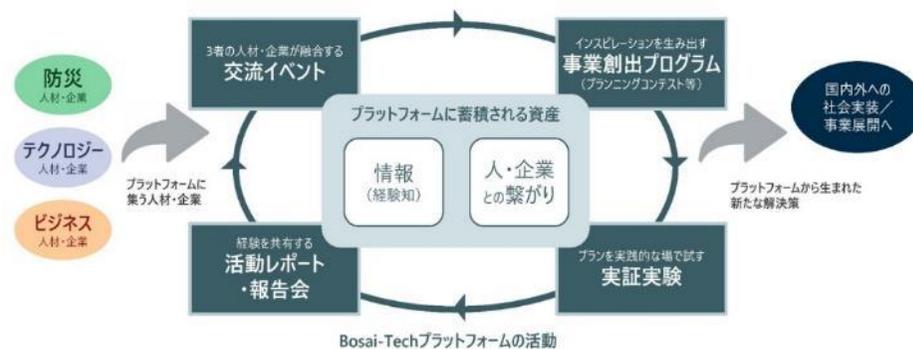
【事業内容】

- 「防災」・「テクノロジー」・「ビジネス」分野の関係者の活動母体となる「仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォーム」の運営。
- 産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションプログラムの実施。
- 仙台防災枠組の社会実装に資するBOSAI-TECHの新たな製品・サービスの開発支援。
- プラットフォーム参画事業者による防災・減災上の課題解決と新たな製品・サービスの事業化を促進するため、仙台市をフィールドとした実証実験等の実施支援。

【目標】

- プラットフォームへの参画団体数：180団体以上(令和3~5年度)
- 国内外企業向け事業開発プログラム開催件数：2件
- BOSAI-TECH関連イベント：2回

【スキーム】



プラットフォームウェブサイト



施策③ イノベーションの基盤となる成長性の高いICT関連企業の集積促進

- 課題解決型ICTプロダクト等実証支援（再掲） 83
- 中小企業新製品等開発支援補助金 84
- 企業立地促進（一部） 85

事業概要

大学の研究成果の事業化を加速させ、SDGsの達成に資するビジネスを創出するスタートアップ・エコシステムの形成促進のため、事業アイデアの仮説検証、顧客開発、試作開発、実証フィールドの提供、資金調達支援等一体的な支援を行うプログラムを実施する。

事業の詳細

● 発掘イベントの開催

大学の研究成果を活用し、社会課題解決に挑戦する人材を発掘するため、東北大学・支援者等と連携し、先端技術を活用したSDGsビジネスに関するセミナーや事業アイデア創出ワークショップ、個別相談会等を開催する。

● 支援プログラムの実施

地域企業や地域住民、行政職員、専門家等が連携して、事業アイデアの仮説検証、顧客開発、ビジネスモデル構築、プロトタイプ開発支援等の集中支援プログラムを実施する。

● ビジネスプラン発表会の開催

本プログラム採択者のビジネスプランを国内外の投資家や大企業、メディア等に対して発表し、資金調達や事業提携の獲得を目指すビジネスプラン発表会を開催する。開催にあたっては、SDGsの達成に向けて取り組む大企業や海外のアクセラレーターと連携し事業化に向けたさらなる支援を呼び込む機会とする。

【目標】

ICTや大学の研究成果を活用し、SDGsの達成に資するビジネスアイデアの実証実験等への支援件数：3件以上

【スキーム】



中小企業新製品等開発支援補助金

産業振興課

(連絡先：022-214-8263)

基金

令和5年度当初予算額：12,500千円

事業概要

新事業創出及び高付加価値化を目指し、克服すべき技術的課題の解決を促進するため、市内の中小企業者が行う新製品・サービスの開発に対し補助金を交付する。

事業の詳細

【対象製品等】

市内に事業所若しくは工場を有する中小企業者が取り組む、IT関連の新たな製品・サービスの開発・実証実験及び販路開拓であって、技術的課題に対する検証・フィードバック等の行為を行うもの。

【支援内容】

補助対象経費の総額の2/3以内、1件あたり200万円

※産学連携の取り組みであるものは、1件あたり上限300万円

【スケジュール】

令和5年5月下旬：公募開始

令和5年6月下旬：公募締切

令和5年7月下旬：審査会開催 → 採択事業者決定

令和6年3月下旬：実績報告

【令和4年度支援例】

企業名	事業計画名
バイスリープロジェクト(株)	緩い凹凸欠陥を検出する手法および欠陥位置の教示(VR表示)に関する研究開発
(株)XMAT	高精度位置検出機能を備えた拡張現実技術によるコンクリート塩分濃度調査
テクノウイング(株)	販売管理システムとAI-OCRの連動による自動入力システム
(株)ミヤックス	老舗企業が取り組む公園のDX 安全・安心・楽しい公園を取り戻せ！「Park BI」
(株)zero to one	自然言語処理を活用した対話型教育エンジンの開発
ライフラボラトリ(株)	ドローンによる人・モノの位置検知システム

【目標】

採択件数：4～6件

事業概要

首都圏を中心とした都市型および研究開発型の企業に対し、本市のビジネス環境をPRするほか、事業所の設置に伴う新たな投資（資産取得、賃借等）に係る固定資産税等相当額を助成するとともに、新規雇用の内容に応じた加算助成により、本市への企業立地を促進し、地域経済の活性化や雇用創出を図る。

次世代放射光施設「ナノテラス」を中核として、企業や大学等の研究開発拠点等が集積するリサーチコンプレックス形成を推進する。

事業の詳細

首都圏企業等プロモーション他

- 誘致対象産業の情報収集と本市の立地環境や各種支援策の情報提供のため、首都圏等の企業との面談や本市HP等を活用した情報発信などのプロモーションを実施する。

企業立地PR事業

- 企業の立地事例や本市の優位性等に関する動画や記事などのコンテンツを制作し、各種メディアを活用して広く発信する。

リサーチコンプレックス形成推進

- ナノテラスの利活用が見込まれる国内企業等に対して、施設の活用方法や本市の立地環境・支援施策等をPRする誘致活動を実施する。
- 既存放射光施設における測定を通して放射光の有用性を知る機会を企業に提供する事業や、放射光専門家による技術的側面からの支援体制強化、リサーチコンプレックス関連企業への賃料補助による企業誘致促進等に取り組み、リサーチコンプレックス形成を目指す。

企業立地促進助成

令和4年度に交付申請のあった企業に対し助成金を交付する。

- ものづくり産業：34件、187,860千円
- 都市型産業：64件、293,700千円

【目標】

令和3年度～5年度の誘致による企業進出数：100件

【リサーチコンプレックスのイメージ】



施策④ ICT人材の確保・育成

- グローバルラボ仙台コンソーシアム運営支援 87
- 地域IT人材確保支援事業 88
- オウル連携型IT海外展開支援（再掲） 89
- IT産業関連展示会出展支援（再掲） 90
- IT産業振興に係る情報発信事業 91
- IT活用推進事業（再掲）（一部） 92
- 首都圏人材マッチングイベント開催 93

グローバルラボ仙台コンソーシアム運営支援

基金

事業概要

フィンランド・オウル市との産業振興協定に基づき、仙台・東北のIT・ゲームコンテンツ産業分野における人材育成や企業間ネットワークを活性化することで産業振興に繋げることを目的に、地場企業や教育機関が組織するグローバルラボ仙台コンソーシアムの運営支援を行う。

事業の詳細

【事業内容】

- 東北の学生を対象として、地域のIT企業・ゲーム企業等に所属する方をメンターとして招聘し、約半年にわたってアプリやゲーム等の企画・開発を行うプログラム「開発塾」を実施
- 仙台・東北のIT関連学生の技術力向上の機会の提供や、コンテスト出場学生とスポンサー・地域企業を繋げることを目的としたアプリコンテストイベント「DA-TE APPs!」を開催
- 首都圏展示会等出展支援（東京ゲームショウ等）を通じて、海外展開の支援や首都圏企業等とのマッチングを行い、企業の販路開拓から事業の拡大に繋げる



人材育成プログラムの様子

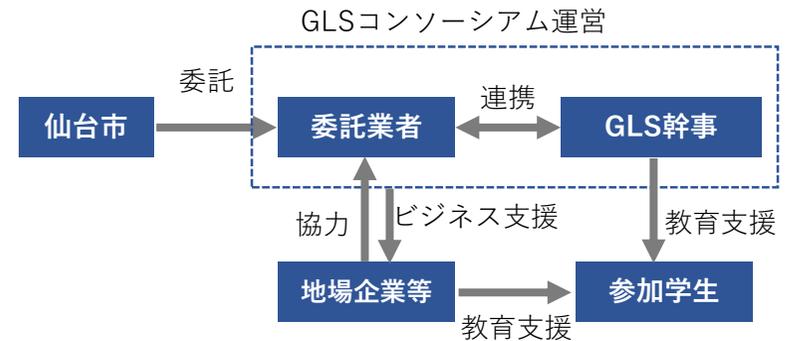


アプリコンテスト「DA-TE APPs!」

【目標】

人材育成プログラム・コンテスト等関連事業実施回数：3回

【スキーム】



地域IT人材確保支援事業

事業概要

仙台・東北の教育機関の訪問やオンライン上での面談、市内IT企業が集う業界研究会や合同企業説明会等の学生向けイベントの実施により、市内IT企業の認知度を高め、人材確保を支援する。

事業の詳細

仙台・東北地方の教育機関訪問、オンライン上での面談

仙台・東北の教育機関の就職支援担当教員・職員との面談を通じて、就職や進路動向の把握、教育機関とのネットワーク強化、地域IT企業や本市就職支援施策に関する認知度向上を図る。

大学生、専門学校生等向けIT業界普及啓発イベント

仙台を中心とした全国の学生・若者を対象に、トークセッションやワークショップ等を通じて、市内IT産業の魅力やIT企業で働くこと魅力をPRするイベントを開催し、市内IT産業や企業の普及啓発を行うとともに、学生・若者等の地元定着・IT業界への就職促進を図る。

就活生向けIT業界合同企業説明会

仙台を中心とした全国の大学や専門学校等を卒業する予定の学生を対象に、市内IT企業が一堂に会する合同企業説明会をオンラインも用いて開催し、市内IT企業の人材確保を支援するとともに、学生の就職支援、地元定着、UIJターンの促進を図る。

【目標】

イベント開催回数：2回程度

【スキーム】

仙台・東北地方の教育機関訪問、
オンライン上での面談

全学生向けIT業界普及啓発イベント

就活生向けIT業界合同企業説明会

市内IT企業の東北全域
からの人材確保
(学生の地元定着)



IT業界研究イベント



IT業界合同企業説明会

事業概要

地域の中小企業者の成長及び外国企業の誘致につなげるため、フィンランド共和国オウル市との産業振興協定に基づき、本市IT企業とフィンランド企業とのビジネスマッチングを支援する。

事業の詳細

【事業内容】

● 連携イベントの開催

グローバル意識の醸成や仙台・オウル両地域の文化交流を目的として、グローバルラボ仙台が実施する「ゲーム開発塾」に参加の学生と、オウル応用化学大学の「オウルゲームラボ」の学生による交流イベントを実施する。

● マッチング支援

本市が実施するイベントや交流会等への参加を通じて、海外展開を希望する地域企業と対日投資を希望するフィンランド企業のマッチング促進を図る。



オウルゲームラボ学生との交流

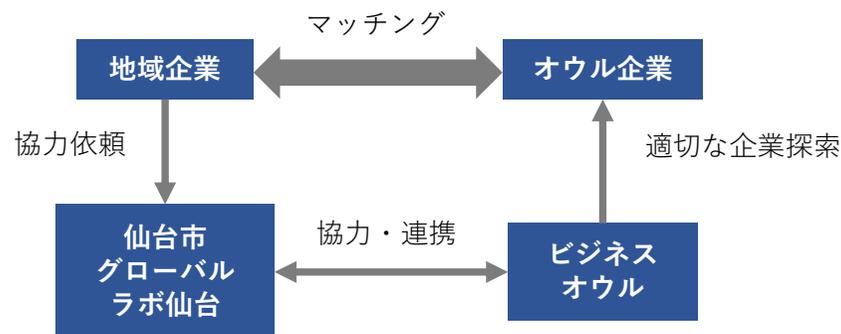


マッチング支援としての
仙台市の取組紹介の様子

【目標】

連携イベント等実施回数：1回

【スキーム】



※オウル企業からビジネスパートナーを求める場合もある

事業概要

地域の中小企業者の販路拡大を図るとともに、本市への新たな開発投資・企業・人材の誘致を目的に、先端IT技術関連の展示会への出展を支援する。また、国内外のゲーム産業関係者と地元のゲーム・モバイルアプリ開発企業とのビジネスマッチングを目指し、ゲーム関連展示会への出展を支援する。

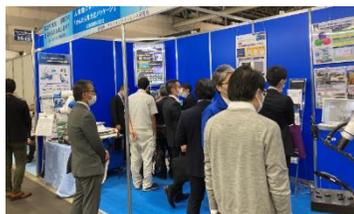
事業の詳細

先端IT技術関連展示会出展支援

- 農林水産業×AIや自動車関連産業×IoTなど、仙台・東北をフィールドに開発した先端ITソリューションの販路開拓を図る。
- 東北大学IIS研究センター、マシンインテリジェンス研究会、せんだいIoT推進ラボ等の関連団体と協力しながら、AI、IoT、ビッグデータ等に関する仙台の良質な開発環境をPRする。

ゲーム・モバイルアプリ関連展示会出展支援

- 地元のゲーム・モバイルアプリ開発企業の販路拡大を支援するため、ゲーム関連展示会への出展支援を行う。



先端IT技術関連展示会出展時の様子



ゲーム関連展示会出展時の様子

【目標】

各種展示会への出展支援件数：2件以上

【スキーム】



事業概要

IT産業に関わる（又は興味をもつ）市域内外の人々の交流等のつながり創出・強化へとつなげ、本市におけるIT産業の更なる活性化及びIT人材の地元定着・UIJターンの促進を図るため、Webサイト「SENDAI INC.」において、地域で活動するITコミュニティやそれに関わる人、地域で活躍するIT企業に関連する様々な情報を掲載すること等により、本市がIT産業に関わる人々にとって魅力的な都市であることを発信する。

事業の詳細

掲載コンテンツの企画・取材・作成等

IT産業を軸とした本市の様々な情報（本市の施策・取組みや関連イベント、ビジネス環境、企業・キーパーソン、仕事・働き方、技術コミュニティ、生活・ライフスタイル等）についてコラムやインタビュー等を記事として掲載。

地域ITコミュニティ等の情報発信

地域ITコミュニティの紹介、及びIT関連イベントの告知等をWebサイト及びソーシャルメディアを通じて行う。

Webサイト認知度拡大施策の実施

Webサイトの認知度向上を図るため、SNS広告、コンテンツSEO対策、外部サイトとのコラボ等の効果的な手法によるプロモーション施策を実施。

回遊性向上のためのWebサイトの改修

サイト利用者に魅力的な記事を多く届けられるよう、Webサイトのデザイン等を改善し、回遊性の向上を図る。

【目標】

掲載コンテンツ数：6記事程度



事業概要

IT活用による地域の中小企業者のデジタル化を推進し、新たな市場の開拓や生産性向上などによる経営力強化に向けて、専門家による伴走支援やセミナー等を行う。また、「新しい生活様式」を踏まえた新たなビジネススタイルを支援するため、国家戦略特区に認定されている「仙台テレワークサポートデスク」を通じて、テレワーク導入を支援する。

事業の詳細

【支援内容】

啓発セミナー	身近な事例やツールの紹介を行うセミナーを開催し、ITを活用した業務のデジタル化を啓発する。
IT担当者研修	IT担当者として必要な知識・技術の習得を目指した研修を行うことで、社内のIT戦略を作成するなどIT化を率先して進められる人材を育成する。
テレワーク・デジタル化推進体験イベント	業務のデジタル化・テレワーク体験機会の提供やITツール販売企業による展示会等を開催する。
伴走型支援	啓発セミナーやIT担当者研修などを通じてIT化に前向きになった中小企業者に対して、業務課題の抽出・整理、各社に応じた経営戦略の構築、及び戦略に基づいたITツールの導入・運用について専門家がサポートを行なう。



【目標】

テレワークサポートデスク利用者数とイベント参加者数の合計：500名
利用者満足度：80%以上

【スキーム】

啓発セミナー

身近な活用事例やITツールの紹介

IT担当者研修

ITに関する知識の習得

デジタル化推進体験イベント

テレワーク体験機会の提供やITツール販売企業による展示会等

伴走型支援

自らIT化を進めていける企業へと成長

ITを活用した業務のデジタル化・既存のビジネススタイルからの脱却

首都圏人材マッチングイベント開催

スタートアップ支援課

(連絡先：022-214-8278)

令和5年度当初予算額：11,193千円

基金

事業概要

首都圏等に在住するUIターン起業志望者や支援者を対象に、本市の起業支援施策の情報発信を行うとともに、起業家や起業を志す者、起業支援者同士が交流し、切磋琢磨する機会をつくることにより、首都圏等からの意欲ある起業人材や支援者を呼び込み、人的ネットワークの創出を促進する。また、スタートアップの成長に不可欠なC X O人材の確保に向け、スタートアップと首都圏人材のマッチング機会を創出する。

事業の詳細

首都圏でのピッチイベント及びマッチングイベントの開催

仙台・東北で活動する起業家の情報発信を目的としたイベントや人材マッチングを目的とした交流会を首都圏で実施する。

首都圏人材向け誘致促進プログラムの実施

起業家および支援者への、本市での起業促進及び関係人口創出プログラムの実施を通じ、起業や転職（副業・兼業含む）に繋げ、首都圏人材の仙台スタートアップ・エコシステムへの参画の仕組み作りを図る。

大学・地場企業とのネットワーキング

本市へ呼び込んだ起業志望者を実際に市内および東北地方の大学や地場企業とビジネスを通じ関係構築やネットワーキングを図り、地域経済への定着を目指す。

【目標】

マッチングイベントへの参加者数：200名

【スキーム】

